

# TOKYOINK NEWS

No.1 創刊号  
東京インキニュース  
2010.11

## テラセル® 工法

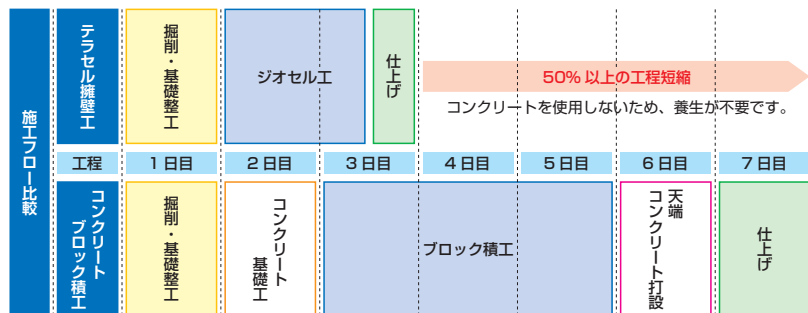
国土交通省 新技術情報提供システム NETIS登録

新技術名称：テラセル擁壁工法 登録番号：KT-090023-A

テラセルとはジオシンセティックスに分類される製品で、高密度ポリエチレン製の帯状シート材料を千鳥配置に溶着し、蜂の巣状に複数のセルを有するハニカム立体構造の製品です。テラセル本体を展開し、セル内に現地発生土や砕石等を充填して締めると、セル内の中詰材を拘束して強度を確保することにより、連続した構造物を形成することができます。



■テラセル擁壁工法の標準工程



## 創刊のご挨拶

東京インキ株式会社は主にインキ、化成製品および加工品の3部門から成り立っています。加工品部門では長年にわたり培ってきた当社の分散ケミカル技術を駆使し、生産された材料を使用して開発、生産された樹脂加工品を工業材料、包装材料、農業材料および土木材料へ提供しています。

この度、当社の加工品部門において、皆様への情報をより充実したものとするため「TOKYOINK NEWS」を2ヶ月に1度、発行することになりました。「TOKYOINK NEWS」を通じて当社製品に関心を寄せていただければ幸いです。

昨今、大きな変化を遂げる社会情勢の中、当社はこれまで以上に活動内容をより強化し、社会貢献に全力を尽くします。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願いし、創刊のご挨拶とさせていただきます。

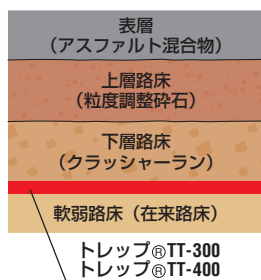
執行役員 営業部門 加工品営業本部長  
家坂 正史

## 環境対応型 ジオテキスタイル トレップ® TTシリーズ

トレップとは使用済みペットボトルを回収・再生した原料を主体とした再生ポリエステル樹脂（繊維）を70%以上使用した業界初の長繊維不織布です。「環境対応型ジオテキスタイル」で、耐久性にも優れております。ジオテキスタイルに求められる、分離・濾過・排水・補強・保護の5つの機能を完全に満たし、十分な効果を発揮します。



■軟弱路床上舗装の使用方法



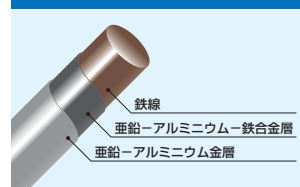
■分離機能



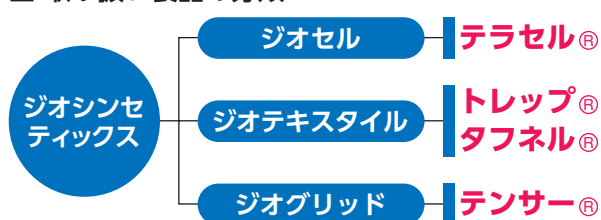
## AZ型枠工法

AZ型枠工法とはアルミ合金メッキ鉄線（サンAZワイヤー）を使用した鋼製型枠です。補強土壁工法の壁面材やフトン籠の代替工法であるAZ鋼製擁壁工法に使用され、亜鉛メッキ鉄線と比べると約2倍の耐久性を有します。

サンAZワイヤーの構造



■取り扱い製品の分類



# 狭小スペースの施工で活躍 テラセル® 擁壁工法

本社 加工品営業第2部 太田 彰彦 (札幌出身)

工事概要

施主：渋川市役所 建設部

工事名：市有墓地 墓地法面擁壁工事

施工会社：瑞穂建設株式会社

壁面積：1工区 71.2㎡ 2工区 347.1㎡

群馬県渋川市、伊香保温泉のほど近くに公営霊園の渋川市有墓地があります。

今回、墓地管理事業の一環として霊園内ののり面整備にテラセル擁壁工法が採用されました。

霊園内は既存の墓石があり、ブロック積擁壁工を施工するには、資材置場の確保やコンクリート打設の車両が進入できない等の問題から、軽量でコンパクトに保管ができ、コンクリート打設の必要がないテラセル擁壁工が採用となりました。

現地ののり面形状は、緩やかなカーブ形状となっていたのですが、テラセルの特徴でもあるフレキシブルな構造を利用して、のり面形状に合わせたアール形状の壁面を構築することができました。

テラセル擁壁工法は、全国の中でも群馬県内の採用実績が多く、道路の造成工事や災害復旧など様々な場面で活躍しています。



## 多様なテラセル® 用途

### テラセル擁壁工法

テラセル擁壁工法とはハニカム立体構造の軽量型枠を用いて、展開・敷設後にセルの中詰材に現地発生土や砕石等を使用し、充階段状に段積みする工法です。主に災害で崩落した法面復旧や切土法面の保護に使用する土構造のもたれ式擁壁を構築し、主にコンクリートブロック積工に代わる工法です。



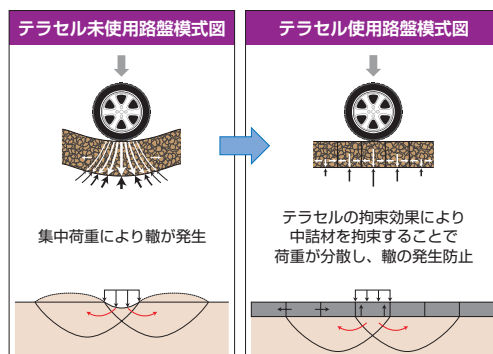
### テラセルのり面保護工法

テラセルのり面保護工法は製品をのり面に平面的に張り、中詰材をセルが拘束することで緩勾配のり面の侵食を防止する工法です。また、柔軟性があるため、起伏のあるのり面においても、現地ののり面形状に合わせて施工することが可能です。



### テラセル路盤補強工法

テラセル路盤補強工法は軟弱地盤の側方流動を防止し、高い曲げ強度を有する強固な路盤を軟弱地盤上に構築できる工法です。ジオセルが世界で初めて使用された工法としても知られています。



 **東京インキ株式会社**  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4  
生産技術部 / 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4  
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東18-2-1  
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通2-1-18  
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通1-2-25  
名古屋支店 / 〒452-0813 名古屋市中区赤城町112  
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町1-28  
広島営業所 / 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-5-13  
高松営業所 / 〒761-8071 香川県高松市伏石町2153-2  
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川3-13-5

TEL.03-5902-7627  
TEL.03-5902-7628  
TEL.011-784-7772  
TEL.022-274-3531  
TEL.025-245-3141  
TEL.052-503-3721  
TEL.06-6761-0077  
TEL.0829-34-4100  
TEL.087-866-7007  
TEL.092-503-8979